

天神ビッグバンを支える

新たな交通プロジェクト始動！

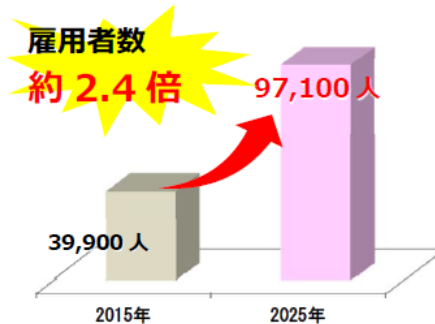
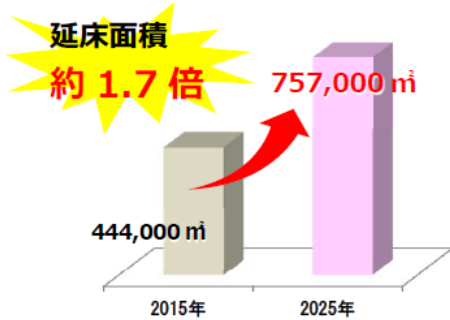
天神ビッグバン

天神ビッグバンによって、天神地区の多くのビルが生まれ変わります。10年間で30棟のビルが建て替わり、床面積が1.7倍に増加する計画です。新たなビジネスやショッピングをはじめとする交流や活動が高まります。そこではいかにマイカーの都心部への乗り入れに対応していくかが大切な鍵になります。マイカーを都心周辺部の駐車場で停めていただき、都心部は公共交通ネットワークで効率良く繋ぐという考え方です。

この度、第一弾のチャレンジとして分かりやすくデザイン性の高い連節バスを導入し、都心部とその周辺部にある駐車場を結び、また天神、博多、ウォーターフロントの都心3拠点間を繋ぐことでスムーズに公共交通で移動できるシステムに福岡市と西日本鉄道(株)が協力して取り組みます。

天神ビッグバンの効果

※10年間でビル30棟の建て替えを誘導することによる効果



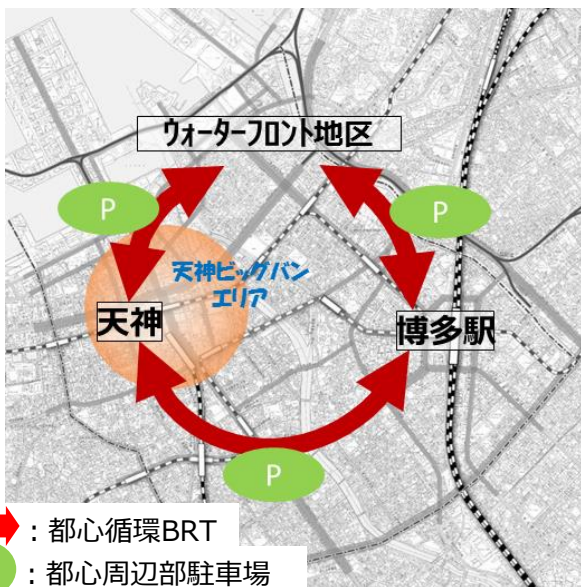
- ・延床面積 約30万m²増加
- ・雇用者数 約6万人増加



天神ビッグバンにより新たなビジネスなどの集積がさらに進み、人の流れがますます都心部へ集中
⇒マイカーを都心周辺部の駐車場で受け止め、都心部は公共交通ネットワークで効率良く繋ぐために...

都心循環BRT

都心周辺部駐車場



車両イメージ



連節バスや鉄道との乗継強化などによる新たな交通システム(都心循環BRT)の形成やバス路線の再編とともに、都心周辺部に駐車場を確保し、公共交通機関等で都心部まで移動できる新たな交通プロジェクトに取り組みます。

<福岡市における都心循環BRT>

連節バスの導入、シンボリックなバス停整備、鉄道や路線バスとの乗継強化などにより、従来のバスよりも、速く、時間どおりに、たくさんの人を運ぶ、分かりやすく使いやすいシステム。

都心3拠点間を結ぶ『新たな交通システム』の導入に 福岡市と西日本鉄道(株)が共働で取り組みます！

◆事業概要

○導入システム

都心循環BRT ※BRT: Bus Rapid Transit (バス高速輸送システム)

<福岡市における都心循環BRTとは>

連節バスの導入、シンボリックなバス停整備、鉄道や路線バスとの乗継強化などにより、従来のバスよりも、速く、時間どおりに、たくさんの人を運ぶ、分かりやすく使いやすいシステム。

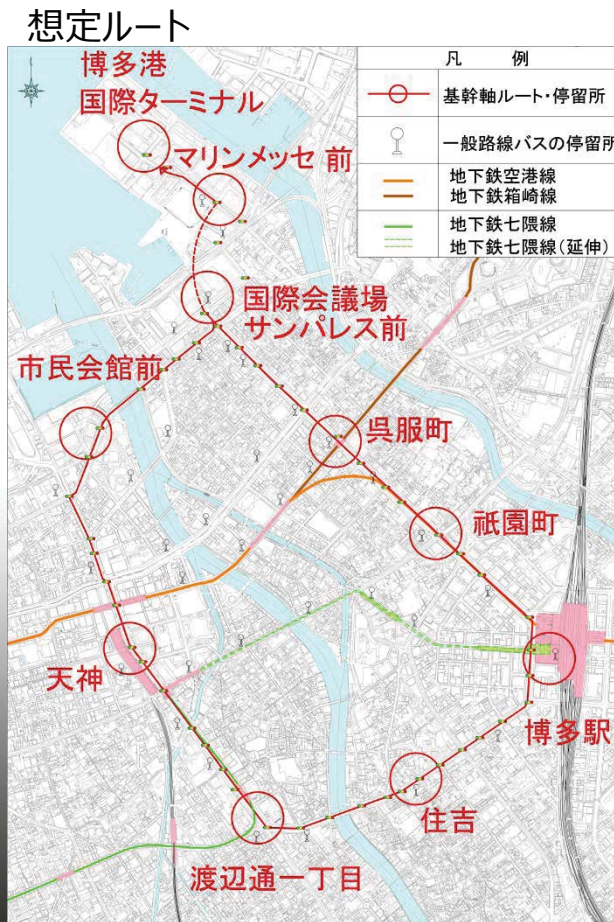
○車両・施設

- ・連節バスの導入 (15台)
- ・シンボリックなバス停
- ・他モードとの乗り継ぎなどを円滑にする充実した情報案内

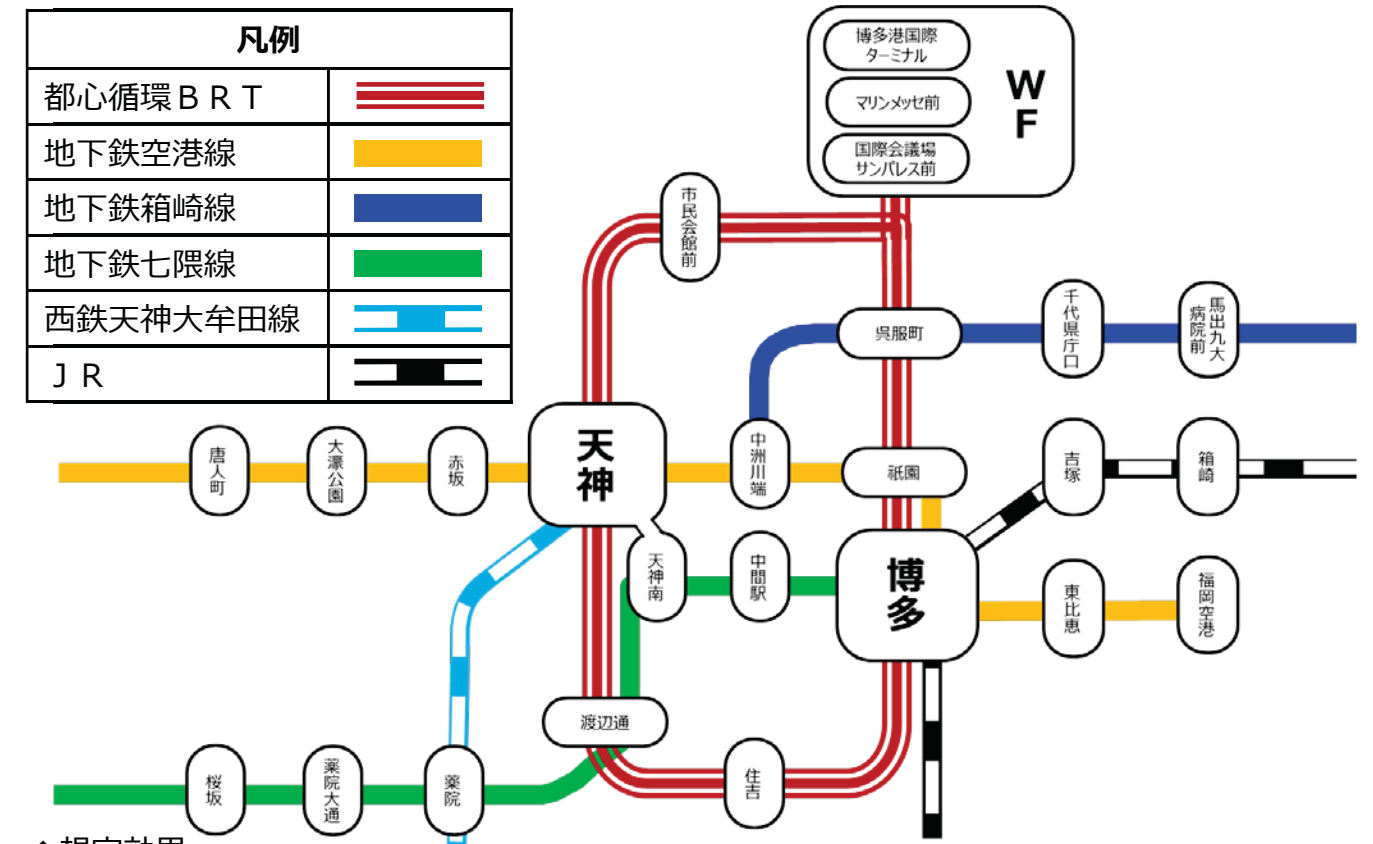
○運行

- ・ルート : 両回り循環ルート
- ・停留所 : 主要停留所のみ 【快速運行】
- ・頻度 : 10分間隔

車両イメージ



福岡市都心部 基幹公共交通路線図 ※システム完成時



◆想定効果

- 速く、時間どおりに運行します！ 【快速運行、走行環境の改善】
- 乗るバスが一目でわかります！ 【シンボリックな車両・バス停】
- 一度にたくさんの方が乗り降りできます！ 【通常路線バスの2倍近くの定員】
- 段差がなくスムーズに乗り降りできます！ 【ノンステップのバス車両】
- 車内がフラットで広々です！ 【フラットスペースの増加】
- 道路混雑の緩和に寄与します！ 【自動車から公共交通への転換、バス路線の再編】
- 公共交通機関相互の連携による利便性向上！ 【情報案内の強化】

◆事業の基本的な役割分担

- 福岡市 : 公共空間における整備 (バス停上屋、走行環境改善等)
- 西日本鉄道(株) : 運行および運営に必要な施設整備 (整備場、連節バス車両等)

◆予定スケジュール

- 平成28年度に、2台の連節バスを導入。
- ↓
- (運行上の安全性・課題確認を順次行いながら、段階的にシステム形成)
- ↓
- 循環ルートでの本格運行へ移行。

【問い合わせ先】
 福岡市 住宅都市局 都市計画部 公共交通推進課 高木・吉武 電話:092-733-5405
 西日本鉄道株式会社 広報室 広報課 中島・野口 電話:092-734-1383

＜民間投資の主な誘導策＞

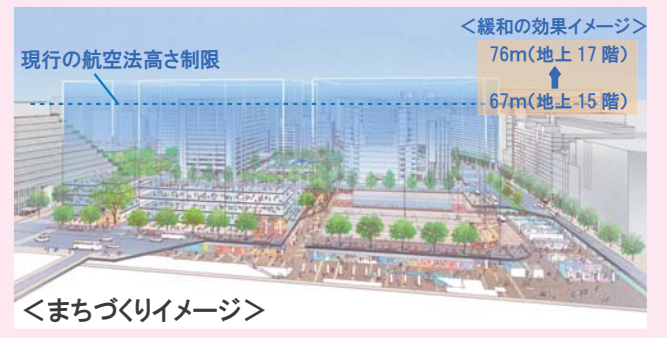
- 1) 国家戦略特区関連
 - ・ 航空法高さ制限エリア単位での特例承認
 - ・ スタートアップカフェの運営及び機能強化
 - ・ 国家戦略道路占用事業（ストリートパーティー）
- 2) 国の支援制度
 - ・ 特定都市再生緊急整備地域
- 3) 福岡市独自の支援制度
 - ・ 福岡市都心部容積率特例制度
 - ・ 福岡市立地交付金

＜目 標 像＞

国家戦略特区をはじめとする誘導策などにより、天神地区は、付加価値の高いビルへの建替えなどが進み、ビジネスやショッピング・憩いをはじめ、人・モノ・コトが交流する新たな空間が生まれ、これまで以上に多くの人が活動する一方で、過度に自動車に依存しない、ひとを中心とした「歩いて出かけたくなるまち」に生まれ変わります。

① 天神明治通り地区
H25.9 天神明治通り地区計画（方針）決定
H26.11 航空法高さ制限エリア単位での特例承認

② 天神1丁目南ブロックまちづくり
★（仮称）因幡町通り地下通路 整備
H27 年度から設計検討着手
供用開始：H30 年度（予定）



③ 旧大名小学校跡地まちづくり
H30 年度以降の跡地活用に向けたまちづくり構想の検討

④ 天神地下街仮設車路の有効活用
仮設車路を活用した地下駐輪場・地下通路整備
供用開始：H29 年度（予定）

⑤ スタートアップカフェの運営及び機能強化

- 【凡 例】
- （ピンク線）動き出した「民間投資を呼び込む主なプロジェクト」
 - （青線）都心の活動を支える交通

⑥ 水上公園再整備（民間活力の導入）
供用開始：H28 年度（予定）

⑦ 天神通線の延伸
H25.8 南側延伸区間の都市計画決定
（北側延伸区間はまちづくりとあわせて検討）
供用開始：未定

⑧ 地下鉄七隈線延伸事業
開 業：H32 年度（予定）

new!!

- 都心循環BRTの形成
連節バスの導入、シンボリックなバス停整備など
運行開始：H28 年度（予定）
（段階的に循環ルートを形成）
- 交通混雑の低減に向けた都心周辺部駐車場の確保や駐車場の隔地化・集約化
・ H27 年度より検討開始予定



- （赤線）都心循環BRT
- （P）都心周辺部駐車場
- パーク＆ライド（実施拡大）
- ICTを活用した乗継情報提供など公共交通の利便性向上（実施拡大）

